京都府総合教育センター 受講管理システム機能構築等 に係る事前説明

京都府総合教育センター企画研究部大崎 康央

説明内容

- ①システムの基本機能等に関する内容
- ②研修の受講に関する内容(受講者からの視点)
- ③研修企画・運営に関する内容(研修企画者からの視点)
- ④教職員の研修受講履歴に関する内容
- ⑤セキュリティ
- ⑥運用保守
- ⑦その他システム上で実現したい内容
- ⑧スケジュール (予定)

①システムの基本機能等に関する内容 1/2

・クラウドを使用したシステムであるシステム利用者はインターネット(みらいネット「京都みらいネット事務局」で検索

含む)からアクセスし、活用する。

- ・システム利用者
 - ・教職員(学校)【個人アカウント】
 - ・管理職(学校)【学校アカウント】
 - · 市町(組合)教育委員会
 - 教育局
 - · 府教育委員会
 - ・総合教育センター【管理者、研修管理者、研修担当者】
 - ・その他センター長が必要と認める者【個人アカウント】

アカウント	アカウント数(予定)			
教職員(学校)	17,000			
管理職(学校)	500			
市町(組合)教育委員会	50			
教育局	15			
府教育委員会	50			
管理者(センター)	10			
研修管理者(センター)	15			
研修担当者(センター)	70			
その他センター長が必要と認める者	200			

①システムの基本機能等に関する内容 2/2

【京都府独自】単位制履修制度について

・センターが実施する研修講座及びセンターが認める研修講座については単位数を講座ごとに設定し、キャリアステージに応じた研修を計画的・継続的に受講できるようにしている。

キャリアステージ

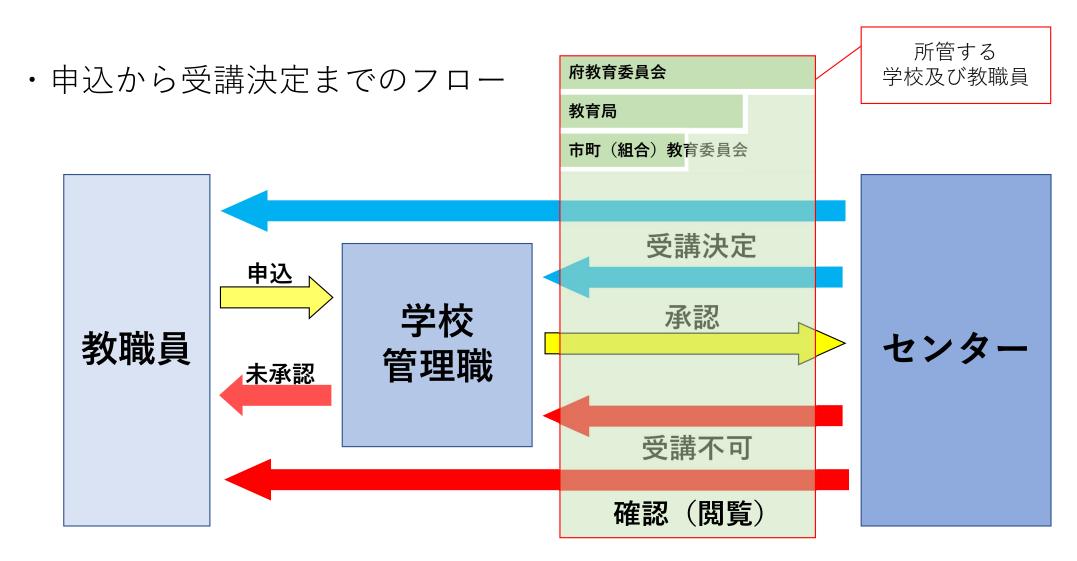
指標観点 (観点)

単位数

- ・研修講座ごとに各種設定できる
- ・キャリアステージ、観点より研修の絞り込み検索ができる
- 観点ごと等の履修単位数レーダーチャート が出せる
- ・単位数の確認ができる(年度単位・総数)

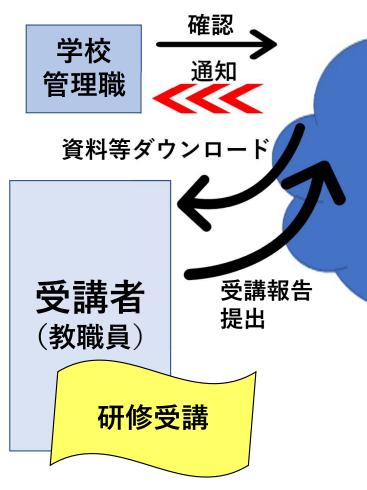
②研修の受講に関する内容

1/2



②研修の受講に関する内容

・受講決定から単位認定までのフロー



システム

- ※研修講座情報
- ※実施要項

等

- ※受講履歴情報
- ※履修単位情報
- ※教職員情報

等

確認 (閲覧)

市町 (組合) 教育委員会

教育局

府教育委員会

← アクセス



資料等アップロード

受講報告提出確認

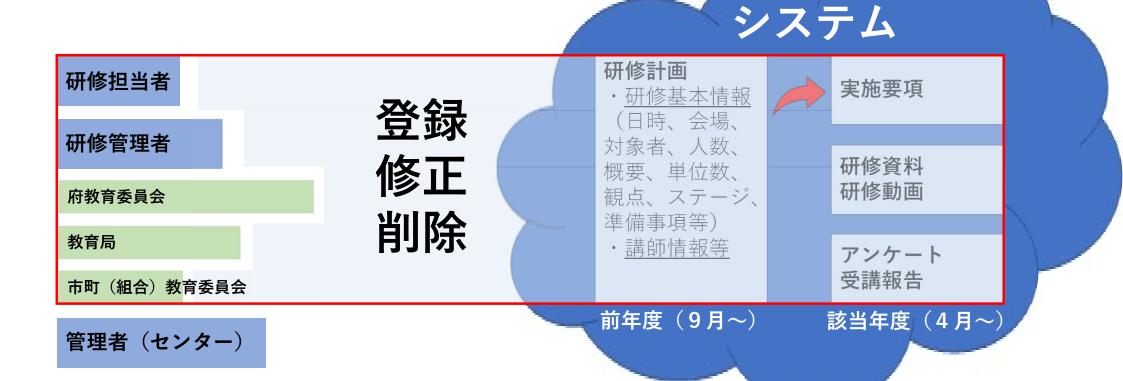
- →確認完了後
 - ◇受講認定
 - ◇単位認定

センター

所管する 学校及び教職員

③研修企画・運営に関する内容

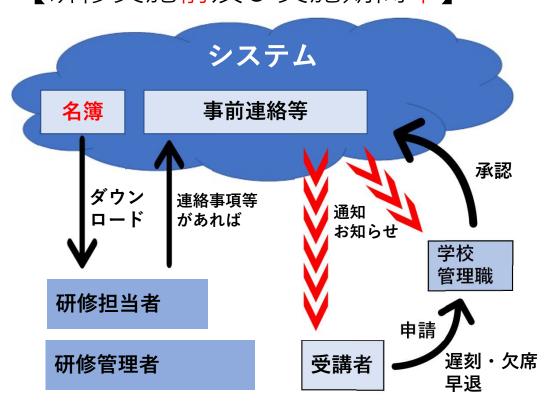
·研修企画に関するフロー



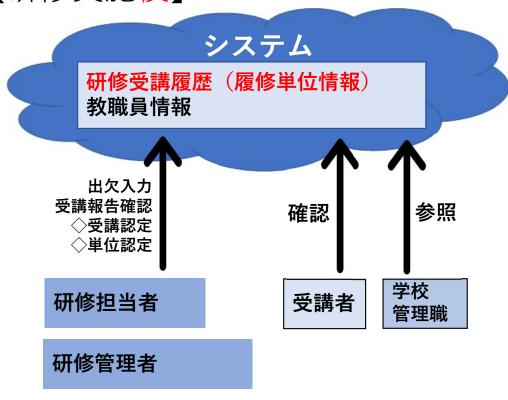
③研修企画・運営に関する内容

·研修運営に関するフロー

【研修実施前及び実施期間中】



【研修実施後】



④教職員の研修受講履歴に関する内容 1/3

研修受講履歴の分類

- アー必須記録研修等
 - a 研修実施者が実施する研修
 - b 大学院修学休業により履修した大学院の課程等
 - c 任命権者が開設した免許法認定講習及び認定通信教育による 単位習得
- イ その他任命権者が必要と認めるものに含まれ得る研修等 例)府教育委員会、各市町(組合)教育委員会及び各教育局の 実施する研修

④教職員の研修受講履歴に関する内容 2/3

単位制履修制度における分類

	アー必須記録研修等	イ その他任命権者が必要と認めるものに含まれ 得る研修等
単位認定	a 研修実施者が実施する研修 (主として教育センターが実施する研修)	・府教育委員会が特別に実施する研修・各教育局が実施する研修・各市町(組合)教育委員会が実施する研修
単位不認定	b 大学院修学休業により履修した大学院の課程等 c 任命権者が開設した免許法認定講習及び認定通 信教育による単位認定	・その他各種研修等
	①研修担当者等によるシステムへの入力 ②研修担当者等による研修修了認定 ③履歴への記録	①受講者が自身で入力(管理職への申請) ②管理職の承認 ③履歴への記録

④教職員の研修受講履歴に関する内容 3/3

研修受講履歴一覧(教職員確認用)について

- ◇改正法に伴う研修受講履歴の分類
 - ・アとイは分けて管理、表示できること
- ◇単位制履修制度における分類
 - ・ステージ、観点ごとの修得単位がグラフ (レーダーチャート)で表示できること
- ◇その他
 - ・法定研修(初任研や中堅研など)において、詳細が確認できる専用ページを設けること

その他の仕様については「機能要件定義書」 を確認してください

⑤セキュリティ

【原則】

「教育情報セキュリティポリシーガイドライン_文部科学省作成」 及び「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドラ イン(第3版)_総務省策定」に従うもの

【パスワードについて】

・10桁以上で、文字列は英大文字小文字、数字及び記号を混在できる

6運用保守

- サービスレベル協定(SLA)の締結>サービスレベル項目(案)を参考
- ・ヘルプデスクの設置>センターからの問い合わせへの対応窓口
- ・リカバリ >バックアップ要件

⑦その他システム上で実現したい内容 1/1

- ・コミュニティルームの作成
 - >各研修講座ごとや所員が任意でグループを作成し、情報交換等が できるクラウド上の場
 - >メッセージやデータのやり取り
- ・所員のスケジュール・施設管理
 - >カレンダー機能
 - >施設予約管理機能

1/1

⑧スケジュール (予定)

	業者		総合教育センター		教職員 (学校)	行政機関
令和 6 年10月	】 契約締結、業務着手 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		契約締結			
11月	· 基	件定本設				
12月	·構	築				
令和7年1月	システム構築後、過去の研修等 ※過去の研修等データ移行党 基本マニュアル・使い方動画規	包含	-	ンター)		
2月	令和7年度研修データ移行完了		運用テスト開始			
3月	各行政機関への説明会				仮運用開始	仮運用開始
4 月	本運用開始 4/1 人事データ流し込み		本運用開始 4/1 人事データ渡し((→業者)	本運用開始	本運用開始

ご清聴ありがとうございました



